

一級自動車工学科			2026年度 授業計画			
時期	4年後期	単元	学科	教科名	教養実務	
科目	一般科目	教科書等 持参品			発行日	2026.4.1
総時限	13時限				教科 担当	高山 雄平
総時間	20.8時間					
単位数	1					
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当						
自動車整備士として、エンジン、シャシ全般の整備の実務経験がある教員によりエンジン、シャシ、新技術の構造・作動について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
①4年間で学んだ内容を総復習し理解度を深める。 ②回路の故障診断等、総合的に学び応用力を身に付ける。						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
①過去の1級小型自動車問題において、90%の点数が取れる。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
期末試験 90点以上で合格。						
5. 準備学習						
4年間で学んだ内容の復習をしておく。						
6. 学修時間と単位						
本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。 1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。						

時期	4年後期	単元	学科	教科名	教養実務	
7. 業概要 (時限ごとの主な授業内容)					8. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容			資料、備品類	数量	
1	エンジン	エンジンの分野別演習問題の実施と見直し		1級エンジン電子制御装置	各自	
				ChromeBook	各自	
2	エンジン	エンジンの分野別演習問題の実施と見直し		授業ノート (Googleスライド)		
				練習問題 (教科書ベース四折フォーム版)		
3	シャシ	シャシの分野別演習問題の実施と見直し				
4	シャシ	シャシの分野別演習問題の実施と見直し				
5	新技術	新技術の分野別演習問題の実施と見直し				
6	新技術	新技術の分野別演習問題の実施と見直し				
7	総合診断	総合診断の分野別演習問題の実施と見直し				
8	総合診断	総合診断の分野別演習問題の実施と見直し				
9	検査、法規	検査法規の分野別演習問題の実施と見直し				
10	検査、法規	検査法規の分野別演習問題の実施と見直し				
11	総合演習 問題	演習問題の実施と見直し				
12	総合演習 問題	演習問題の実施と見直し				
13	総合演習 問題	演習問題の実施と見直し				